

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

カルテ番号
氏 名
生年月日
性別

提出日

主治医:

病名: EGFR遺伝子エクソン20 挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
オンメルチニブ不応後のEGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

手術日

患者本人へ説明した内容:

プロトコル名: CBDCA+PEM+Ami(<80kg 2サイクル目)

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
クール目		
開始日		
次回予定日		

確認事項

- ☐ 1週間以上前からバンピタン末 1g/分1を連日服用していること。
- ☐ 1週間以上前にシアノコバラミンの筋注が施行されていること。(以降3サイクル毎に1回)

※0.2又は0.22 μmのフィルターを通して投与							DAY 1	DAY 2	DAY 3	...	DAY 21
	薬品名	プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月 0日	1月 1日	1月 2日		1月 20日
1	カロナール錠200mg		800mg	経口			○				
2	パロノセトロン点滴静注 バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	30分		○				
	アロカリス点滴静注 (235mg)		1瓶	点滴			○				
	デキサート(6.6mg)		0.75瓶	点滴			○				
	ポラミン(5mg)		1A	点滴			○				
4	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○				
5	生理食塩液		70mL	点滴	10分		○				
	ベムトレキセド	500mg/m ²		点滴			○				
6	生理食塩液		250mL	点滴	60分		○				
	カルボプラチン	AUC=5		点滴			○				
7	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○				
8	生理食塩液		250mL	点滴	125mL/hr	総量 250mLに なるよう 調製	○				
	ライブリバント	1400mg/body		点滴			○				
9	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○				
10	デカドロン錠		4mg 分 2	経口		day2~3		○	○		

※網掛け部分にご記入ください。

1サイクル: 21日
投与日: day1
サイクル数: 1

※2コース目からのデキサートの用量は、カルボプラチンレジメン
の中等度催吐リスクに対する制吐剤としての用量:
6.6mg×0.75V=4.95mgとする。
ガスターは任意であり、2コース目からなしの方針。

《注意事項》

- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。